

# ヨウ素の脱色及び消毒に…

外用殺菌消毒剤

## ハイポエタール液2%「ケニ」

チオ硫酸ナトリウム2w/v%エタノール液

HYPO ETHANOL SOLUTION 2%「KENEI」



### ■ 特性

1. 皮膚面及び手術用器具類・布類に付着したヨウ素の脱色に使用します。
2. エタノール（日局エタノール 66.8 vol%）を含有し消毒効果があります。

### ■ 効能・効果

皮膚面及び手術用器具類、布類に付着したヨードチンキ類のヨウ素の脱色作用と同時に、消毒効果がある。

### ■ 用法・用量

殺菌消毒剤ヨードチンキ・希ヨードチンキの塗布による皮膚面（手術部位及び手術者の皮膚）及び手術用器具類・布類に付着したヨウ素の脱色ならびに消毒剤として塗布又は、洗滌などに、そのまま使用する。

### ■ 包装

500 mL

〔禁忌（次の部位には使用しないこと）〕

- 損傷皮膚及び粘膜

〔注意〕

- 外用にのみ使用すること。

〔要約〕

詳細は、D.I. 欄又は製品添付文書等をご参照ください。

# 殺菌効果 (in vitro試験)

グラム陽性菌、グラム陰性菌及び真菌の計10菌種に対し、ハイポエタノール液2%「ケンエー」の in vitro における殺菌効果について試験した結果、いずれの供試菌に対しても15秒以内で殺菌し、優れた殺菌効果が確認されました<sup>1)</sup>。

供試菌株	殺菌時間
<i>Staphylococcus aureus</i> IFO 12732	≦ 15 秒間
<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA-01)	≦ 15 秒間
<i>Staphylococcus epidermidis</i> ATCC 12228	≦ 15 秒間
<i>Escherichia coli</i> IFO 3806	≦ 15 秒間
<i>Escherichia coli</i> ATCC 43889 (O157:H7)	≦ 15 秒間
<i>Proteus vulgaris</i> IFO 3988	≦ 15 秒間
<i>Pseudomonas aeruginosa</i> IFO 3080	≦ 15 秒間
<i>Serratia marcescens</i> IFO 12648	≦ 15 秒間
<i>Burkholderia cepacia</i> IFO 15124	≦ 15 秒間
<i>Candida albicans</i> IFO 1594	≦ 15 秒間

●健栄製薬株式会社 社内資料：ハイポエタノール液2%「ケンエー」の殺菌効力について

## DRUG INFORMATION

「禁忌を含む使用上の注意」の改訂に十分ご留意ください。

商品名	和名	ハイポエタノール液2%「ケンエー」		
	洋名	HYPO ETHANOL SOLUTION 2%「KENEI」		
製造販売元	健栄製薬株式会社	承認番号	22000 AMX02329	
日本標準商品分類番号	872619	承認年月	2008年10月	
薬効分類	外用殺菌消毒剤	薬価基準収載年月	2008年12月	
規制区分	普通薬	販売開始年月	2009年1月	
禁忌	禁忌（次の部位には使用しないこと） 損傷皮膚及び粘膜 [損傷皮膚及び粘膜への使用により、刺激作用を有する。]			
組成・性状	〈組成〉100 mL中 日局チオ硫酸ナトリウム水和物 2g含有。 添加物としてエタノール、炭酸水素ナトリウムを含有する。 ----- 〈性状〉エタノール（日局エタノール66.8 vol%）を含有する無色透明の液で、特異なにおいがある。			
効能・効果	皮膚面及び手術用器具類、布類に付着したヨードチンキ類のヨウ素の脱色作用と同時に、消毒効果がある。			
用法・用量	殺菌消毒剤ヨードチンキ・希ヨードチンキの塗布による皮膚面（手術部位及び手術者の皮膚）及び手術用器具類・布類に付着したヨウ素の脱色ならびに消毒剤として塗布又は、洗滌などに、そのまま使用する。			
使用上の注意	1. 重要な基本的注意 (1) 眼に入らないように注意すること。 眼に入った場合には水でよく洗い流すこと。 (2) 広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。 2. 副作用 本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。 (1) 過敏症：発疹等の過敏症状（頻度不明）があらわれることがあるので、このような場合には使用を中止し、適切な処置を行うこと。 (2) 皮膚：刺激症状（頻度不明）があらわれることがあるので、このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。 3. 適用上の注意 (1) 人体 1) 投与経路：外用にのみ使用すること。 2) 使用時：同一部位（皮膚面）に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので、注意すること。 (2) その他 1) 使用時：血清、膿汁等の蛋白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療器具等に用いる場合には、十分に洗い落してから使用すること。 2) 器具等材質：合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等には、変質するものがあるので注意すること。			
取扱い上の注意	〈貯法〉気密容器・遮光して、火気を避けて室温保存 〈使用期限〉容器等に表示 ----- 〈注意〉 (1) 結晶が析出した場合には少し加温し溶解すること。 (2) 引火性、爆発性があるため、火気（電気メス使用等も含む）には十分注意すること。 (3) 開封時、容器の肩部又は底部をもち、液がとびださないように、キャップを開けること。			
包装	500 mL			

[詳細は添付文書等をご参照ください。]

### 主要文献

1) 健栄製薬株式会社 社内資料：ハイポエタノール液2%「ケンエー」の殺菌効力について

### 文献請求先

主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求下さい。

健栄製薬株式会社 学術情報部

〒541-0044 大阪市中央区伏見町2丁目5番8号 電話番号06(6231)5626 FAX番号06(6204)0750